

# 中野二丁目 23 番地区・千光前通り沿道の意向調査結果について

## 【本調査の目的】

中野駅周辺のまちづくりの一環として進めている中野二丁目地区の土地区画整理事業と市街地再開発事業に隣接する中野二丁目23番地区及び千光前通り沿道のまちづくりを検討するために、意向調査を実施する。

## 【対象】

中野二丁目23番地区または千光前通りより20m範囲に、土地または建物を所有している方

## 【調査期間】

平成29年3月3日～平成29年3月24日

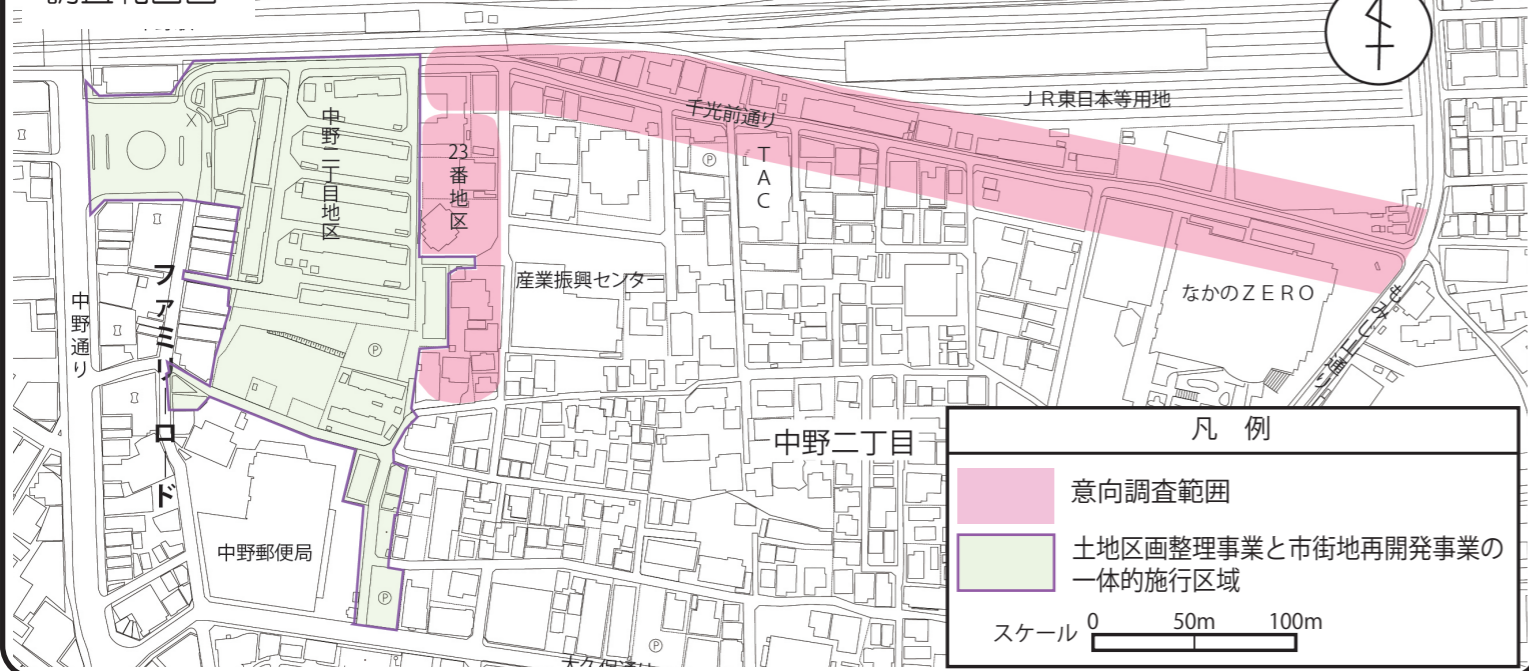
## 【調査方法】

郵送による配布・回収

## 【回収状況】

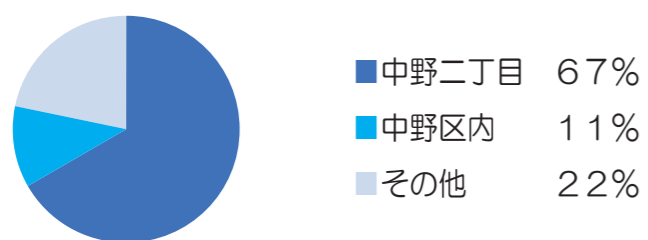
回収率：27.2%（配布数254通、回収数69通）

## 調査範囲図

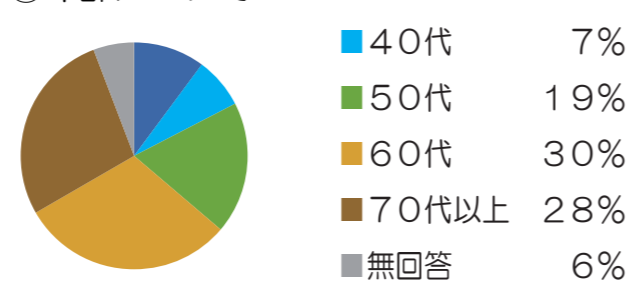


## (1) 回答者について

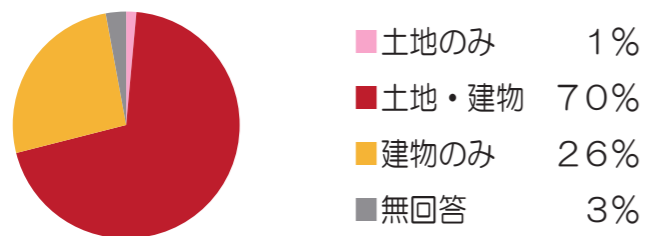
### ①お住まいについて



### ②年齢について



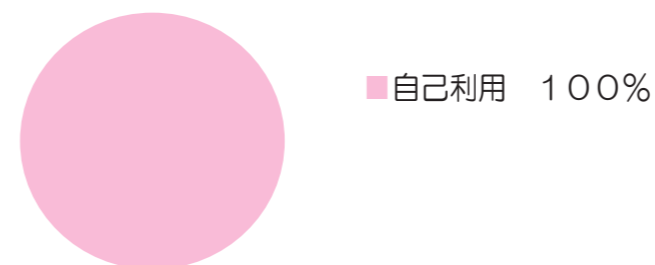
### ③土地・建物の所有について



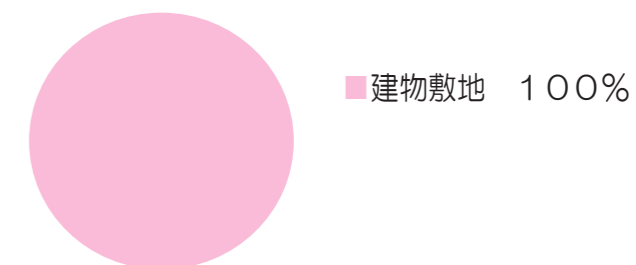
中野区在住の方が約80%で60代以上の方が約60%という割合です。  
また、土地・建物両方を所有している方が約70%となっています。

## (2) 土地・建物の利用状況等について

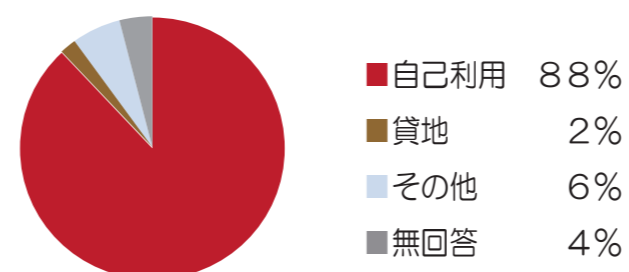
### ①土地の利用について（土地のみ所有）



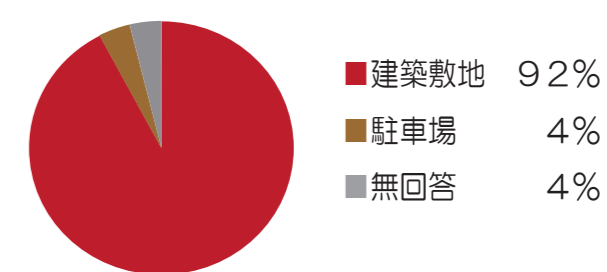
### ②土地の用途について（土地のみ所有）



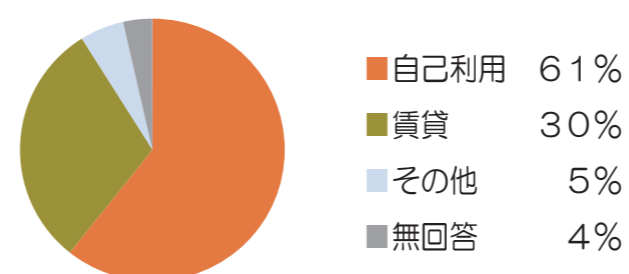
### ③土地の利用について（土地・建物所有）



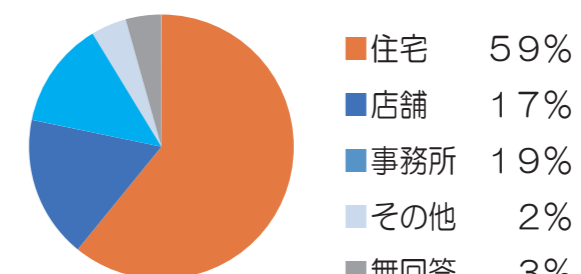
### ④土地の用途について（土地・建物所有）



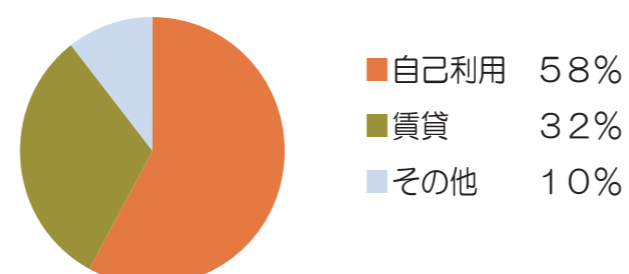
### ⑤建物の利用について（土地・建物所有）



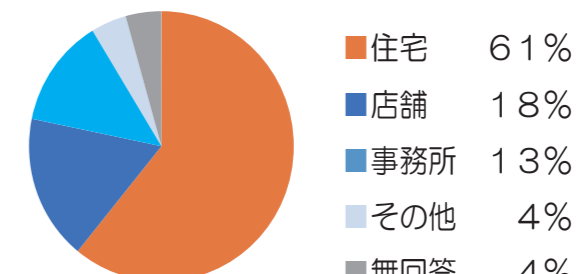
### ⑥建物の用途について（土地・建物所有）



### ⑦建物の利用について（建物のみ所有）



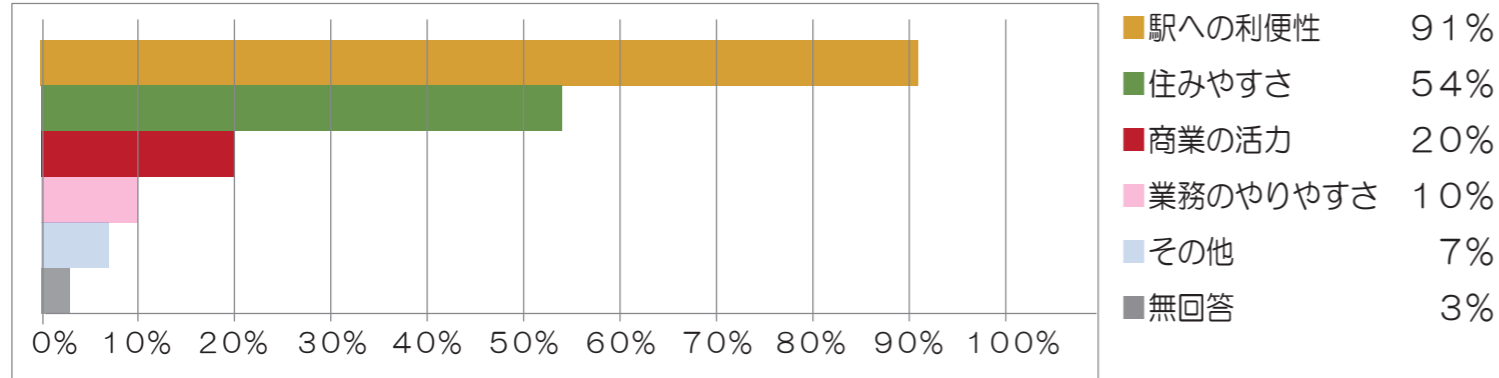
### ⑧建物の用途について（建物のみ所有）



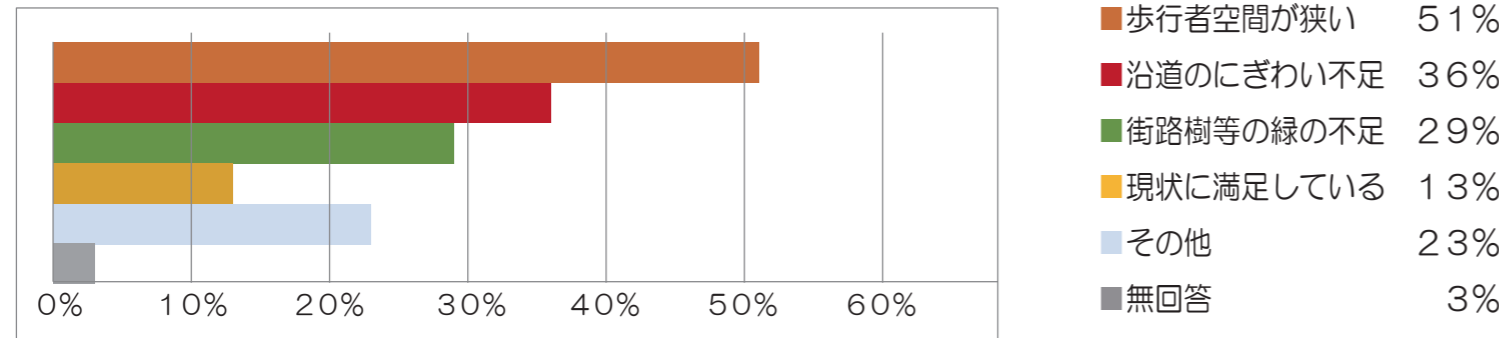
土地・建物ともに自己利用をしており、住宅の用途として活用している割合が約60%となっています。店舗・事務所の割合は約30%を超えています。

### (3) まちの現状について

#### ①このまちの魅力について（複数回答可）



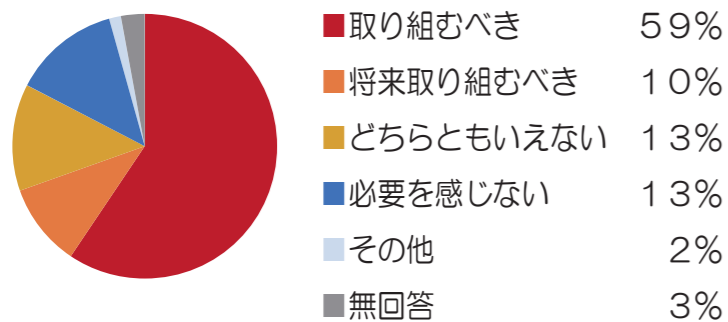
#### ②千光前通りの現状について（複数回答可）



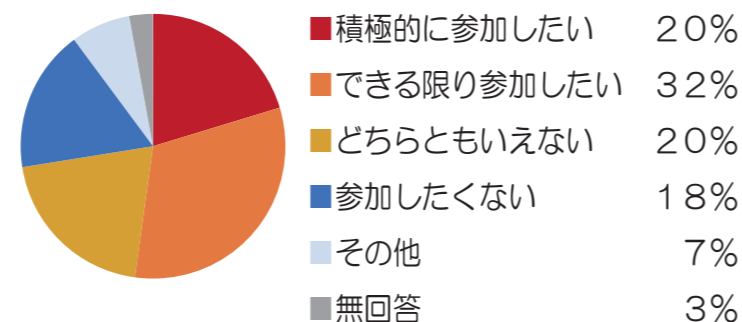
「駅への利便性」が魅力とする回答が多い（91%）一方、「歩行者空間が狭い」という回答が51%と多くなっています。

### (4) 今後のまちづくりについて

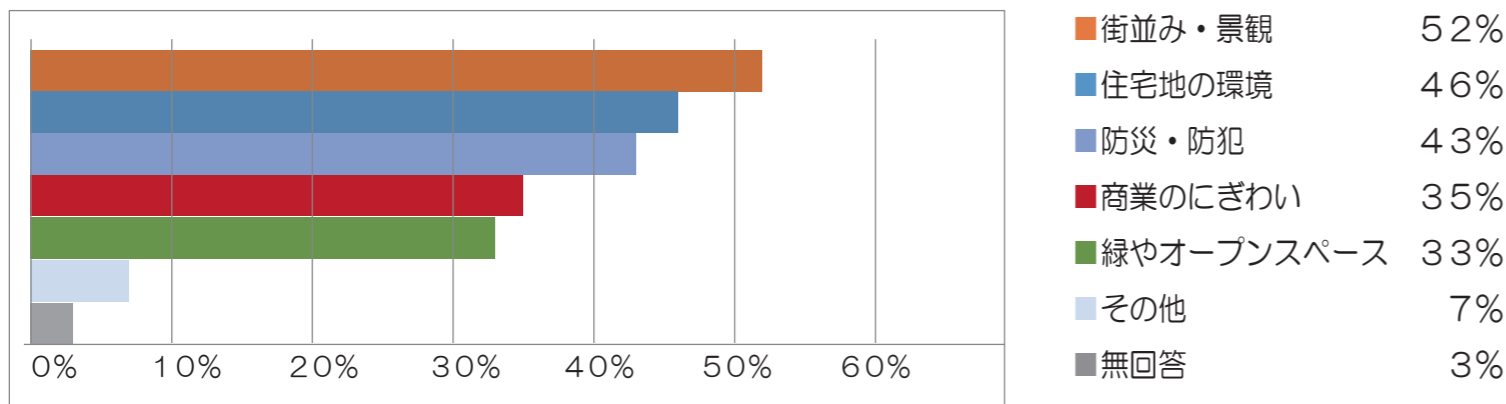
#### ①まちづくりの取り組みについて



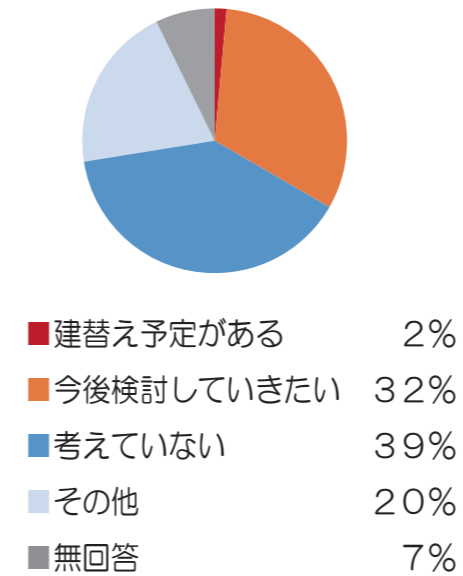
#### ②まちづくりの勉強会等への参加



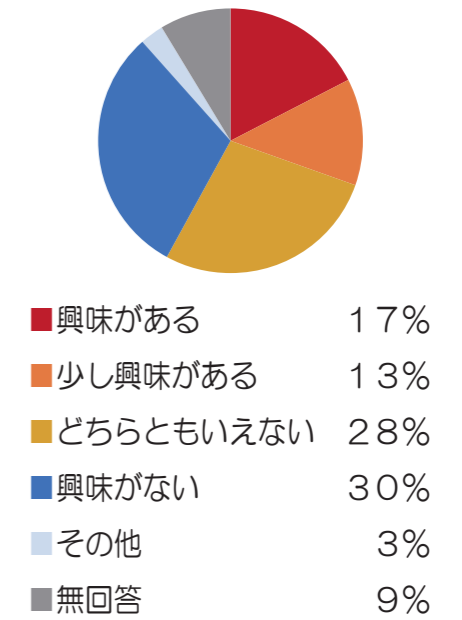
#### ③まちづくりを進めていく上で大切にしたいこと（複数回答可）



#### ④建物の建替え予定



#### ⑤土地・建物の共同化について



まちづくりに取り組むべき・将来取り組むべきとの回答が約70%あり、まちづくり勉強会への参加の意向も50%を超えています。

#### 主な自由意見（概要）総数 39 件

##### ○道路・歩道の整備、歩行者の安全について

- 千光前通りは、道路が狭く、駅前が坂道となっているなど、歩行者の安全面に課題がある。
- 千光前通りを拡幅し、両方向通行（2車線）にしてほしい。
- 千光前通りの拡幅による立ち退きは反対である。
- 道路が広がるとなると、騒音が気になる。

##### ○まちづくりについて

- 建て替えるメリットや地域が活性化できるよう、用途制限の規制を緩和してほしい。
- 現在のままで満足。住環境を大切にしてほしい。
- 駅からゼロホールまで統一感があると良い。
- 開発で緑がなくなる印象を受けている。

##### ○賑わいの創出に関すること

- 商業地として今以上に活用できるエリアにしてほしい。
- 駅から近いエリアを住宅用地に活用することは、街の可能性を失う。
- 大学や企業が来て嬉しい。住んでいて楽しい町、活気のある町になるよう期待している。
- 業務・商業中心の開発には反対でこれ以上のにぎわいは不必要である。

##### ○その他

- 再開発により高いビルが整備されるが、大変不安であり、メリットを感じられない。
- 再開発ビルには、レストランやカフェ、スーパーがあると良い。
- 植木、花のある明るい街づくりを希望する。
- 南口に不便を感じることは特に無い。身の丈に合った中野であってほしい。